

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

|        |          |                 |      |        |                 |
|--------|----------|-----------------|------|--------|-----------------|
| 総合計画体系 | まちづくりの目標 | 健やかにいきいきと暮らせるまち | 評価担当 | 局名     | 健康福祉局           |
|        | 政策       | 健康で元気に暮らせる環境づくり |      | 課(室)名  | 地域医療対策室         |
|        | 施策       | 医療体制の充実         |      | 電話番号   | 087-839-3805    |
|        | 基本事業     | 救急医療体制の確保       |      | 事業実施主体 | 市               |
|        | 事務事業     | 病院群輪番制運営補助事業    |      | 事業期間   | 平成 28年度～平成 35年度 |

【事業全体概要】

|        |  |         |                   |  |
|--------|--|---------|-------------------|--|
| 事業の概要  | 夜間における重症患者の受入れ体制を整備するため、輪番病院の運営・調整に係る費用に対して助成を行っている。   |         |                   |  |
| 29年度概要 | 夜間における重症患者の受入れ体制を整備するため、その運営・調整に対して費用の一部を助成している。補助対象病院は8病院。診療科目は内科と小児科。夕方から翌朝8時まで受入れを行う。また、輪番病院の負担が軽減されるよう救急医療の適正利用の周知啓発のため、地域出前講座の開催やこどもの救急ハンドブックの配布を行っている。 |         |                   |  |
| 重点取組事業 | 市長マニフェスト   | 事務事業の類型 | ソフト事業（法律による実施義務無） |  |

【事業の目的】

|                  |   |
|------------------|---|
| 対象（何を）           | 夜間の入院治療が必要な重症患者。                                |
| 意図（どのような状態にしたいか） | 夜間の重症患者に適切な入院治療が行えるよう運営費の一部を助成し、二次救急医療体制の確保を図る。 |

【事業の活動】

| 活動指標名（具体的にどのような活動をしたか） | 単位 | H26 | H27 | H28 | H29 | 中期目標 H30 |
|------------------------|----|-----|-----|-----|-----|----------|
| 補助対象病院の稼働日数            | 日  |     |     | 305 | 305 | 305      |

【事業の成果】

| 成果指標名（どのような成果が得られたか）   | 単位  | 種別  | H26 | H27 | H28  | H29  | 中期目標 H30               |
|--|-----|-----|-----|-----|------|------|------------------------|
| 夜間における輪番病院の開設稼働率   | %   | 目標値 |     |     | 100  | 100  | 100                    |
|  |     | 実績値 |     |     | 100  |      |                        |
| 成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）<br>すべての夜間において、輪番病院が開設されたことから、当初の計画どおり目標を達成することができた。<br>  | 120 |     |     |     |      |      | (達成度)<br>100.0%<br>35点 |
| 成果指標名（どのような成果が得られたか）<br>市民満足度調査における「医療体制の充実」の満足度   | %   | 目標値 |     |     | 40.9 | 41.5 | 42.1                   |
|  |     | 実績値 |     |     | 42.4 |      |                        |
| 成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）<br>市民満足度調査における「医療体制の充実」の満足度は42.4%であり、目標値を達成することができた。<br> | 50  |     |     |     |      |      | (達成度)<br>103.7%<br>35点 |

【コストの推移】

| 指標名     | 単位   | 平成 26年度（決算） | 平成 27年度（決算） | 平成 28年度（決算） | 平成 29年度（予算） |
|---------|------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| トータルコスト | [千円] | 68,177      | 67,697      | 67,441      | 67,905      |
| （事業費）   | [千円] | 65,963      | 66,162      | 65,871      | 66,335      |
| （職員人件費） | [千円] | 2,214       | 1,535       | 1,570       | 1,570       |

【評価】

|   |   |                          |    |
|---|---|--------------------------|----|
| 評価ランク（A～D）  | A | 今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止） | 継続 |
| 【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）  |   |                          |    |
| 夜間における重症患者の受入れ体制の整備のための病院群輪番制病院の運営・調整事業に対して助成を行った。また、地域出前講座の開催や救急医療の適正利用についての周知啓発を行った。引き続き、輪番病院の負担軽減が図られるよう周知啓発に努める必要がある。 |   |                          |    |
| 【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）  |   |                          |    |
| 夜間における二次救急医療体制の確保を図るため、輪番制病院の運営・調整事業の費用の一部を助成するとともに、かかりつけ医の推奨や救急医療の適正利用につながる更なる周知啓発に努める。                                  |   |                          |    |